

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 28 年 6 月 30 日 (2016.6.30)

【公開番号】特開 2014-225820 (P2014-225820A)

【公開日】平成 26 年 12 月 4 日 (2014.12.4)

【年通号数】公開・登録公報 2014-066

【出願番号】特願 2013-104794 (P2013-104794)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

H 0 4 N 1/32 (2006.01)

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/00 1 0 7 Z

G 0 6 F 3/12 D

G 0 6 F 3/12 K

H 0 4 N 1/00 C

H 0 4 N 1/32 Z

B 4 1 J 29/38 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 5 月 17 日 (2016.5.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

情報処理装置であって、

他の情報処理装置に設定されている設定情報を取得する取得手段と、

前記設定情報に前記情報処理装置のアドレス情報が含まれている場合に、前記設定情報に含まれている前記情報処理装置のアドレス情報を、前記他の情報処理装置のアドレス情報に変更する変更手段と、

前記変更手段によって変更された設定情報を、前記情報処理装置の設定として設定する設定手段と

を有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記情報処理装置に設定されている設定情報を他の情報処理装置に設定されている設定情報を用いて変更する要求がなされた場合に、前記他の情報処理装置のネットワーク情報のアドレス情報を取得して保持する保持手段を有し、

前記変更手段は、前記設定情報に前記情報処理装置のアドレス情報が含まれている場合に、前記設定情報に含まれている前記情報処理装置のアドレス情報を、前記保持手段に保持されている前記アドレス情報を用いて、前記他の情報処理装置のアドレス情報に変更する

ことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記変更手段は、前記取得手段が取得した前記設定情報から当該情報処理装置のアドレス情報を削除する処理と、前記他の情報処理装置に設定されている設定情報を前記取得手

段が取得した前記設定情報に追加する処理とを行うことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記取得手段は、着脱可能な記憶装置を介して前記設定情報を取得することを特徴とする請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記取得手段は、ネットワークを介して前記設定情報を取得することを特徴とする請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記設定情報は、ネットワークフィルタリング情報を含むことを特徴とする請求項 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

前記アドレス情報は、MAC アドレスを示し、

前記ネットワークフィルタリング情報は、MAC アドレスフィルタ情報を示すことを特徴とする請求項 6 に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

前記アドレス情報は、IP アドレスを示し、

前記ネットワークフィルタリング情報は、IP アドレスフィルタ情報を示すことを特徴とする請求項 6 に記載の情報処理装置。

【請求項 9】

前記情報処理装置が連携して動作する連携装置と接続される場合、前記変更手段による変更を行う前に、前記保持手段に保持されているアドレス情報を、前記連携装置に通知して該通知したアドレス情報を用いた前記連携装置のネットワークフィルタリング情報の変更を要求する要求手段を有することを特徴とする請求項 6 ～ 8 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 10】

複数の情報処理装置の設定値データを管理する管理装置であって、

第 1 の情報処理装置の設定情報と、第 2 の情報処理装置の設定情報とを取得する取得手段と、

前記取得手段が取得した前記第 1 の情報処理装置の設定情報に前記第 1 の情報処理装置の情報処理装置のアドレス情報が含まれている場合に、前記第 1 の情報処理装置の設定情報に含まれているアドレス情報を、前記第 2 の情報処理装置のアドレス情報に変更する変更手段と、

前記変更手段によって変更された設定情報を、前記第 1 の情報処理装置の設定として設定する設定手段と

を有することを特徴とする管理装置。

【請求項 11】

前記変更手段は、前記取得手段が取得した前記第 1 の情報処理装置の設定情報から前記第 1 の情報処理装置のアドレス情報を削除する処理と、前記第 2 の情報処理装置に設定されている設定情報を前記取得手段が取得した前記第 1 の情報処理装置の設定情報に追加する処理を行うことを特徴とする請求項 10 に記載の管理装置。

【請求項 12】

前記設定情報は、ネットワークフィルタリング情報を含むことを特徴とする請求項 10 又は 11 に記載の管理装置。

【請求項 13】

前記アドレス情報は、MAC アドレスを示し、

前記ネットワークフィルタリング情報は、MAC アドレスフィルタ情報を示すことを特徴とする請求項 12 に記載の管理装置。

【請求項 14】

前記アドレス情報は、IP アドレスを示し、

前記ネットワークフィルタリング情報は、ＩＰアドレスフィルタ情報を示すことを特徴とする請求項１２に記載の管理装置。

【請求項１５】

情報処理装置の制御方法であって、

取得手段が、他の情報処理装置に設定されている設定情報を取得する取得ステップと、

変更手段が、前記設定情報に前記情報処理装置のアドレス情報が含まれている場合に、前記設定情報に含まれている前記情報処理装置のアドレス情報を、前記他の情報処理装置のアドレス情報に変更する変更ステップと、

設定手段が、前記変更手段によって変更された設定情報を、前記情報処理装置の設定として設定する設定ステップと

を有することを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項１６】

複数の情報処理装置の設定値データを管理する管理装置の制御方法であって、

取得手段が、第１の情報処理装置の設定情報と、第２の情報処理装置の設定情報とを取得する取得ステップと、

変更手段が、前記取得手段が取得した前記第１の情報処理装置の設定情報に前記第１の情報処理装置の情報処理装置のアドレス情報が含まれている場合に、前記第１の情報処理装置の設定情報に含まれているアドレス情報を、前記第２の情報処理装置のアドレス情報に変更する変更ステップと、

設定手段が、前記変更手段によって変更された設定情報を、前記第１の情報処理装置の設定として設定する設定ステップと、

を有することを特徴とする管理装置の制御方法。

【請求項１７】

コンピュータを、請求項１～９のいずれか１項に記載された各手段として機能させるためのプログラム。

【請求項１８】

コンピュータを、請求項１０～１４のいずれか１項に記載された各手段として機能させるためのプログラム。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

本発明は、情報処理装置であって、他の情報処理装置に設定されている設定情報を取得する取得手段と、前記設定情報に前記情報処理装置のアドレス情報が含まれている場合に、前記設定情報に含まれている前記情報処理装置のアドレス情報を、前記他の情報処理装置のアドレス情報に変更する変更手段と、前記変更手段によって変更された設定情報を、前記情報処理装置の設定として設定する設定手段とを有すること、を有することを特徴とする。